

会 議 録

会議の名称	本庄市総合振興計画審議会 第7回
開催日時	平成29年8月10日(木) 午前・ <u>午後</u> 1時30分から 午前・ <u>午後</u> 3時00分まで
開催場所	本庄市役所 大会議室(6階)
出席者	審議会 :小暮委員、広瀬委員、堀口委員、高橋(一明)委員、 高橋(茂雄)委員、中野委員、金井委員、江原委員、渡辺委員、 納富委員、木村委員、小林委員、谷田委員、茂木委員 事務局 :山下部企画財政部長、笠原企画課長、小島課長補佐、堀越主査、 齋藤主査、佐藤主事 傍聴 :1名
欠席者	岩崎委員、齋藤委員、戸谷委員、明堂委員、矢野間委員、田邊委員
議題 (次第)	1. 開 会 2. あいさつ 3. 議 題 (協議事項) 第1号 基本構想 将来像、政策大綱について (資料1) 第2号 ご意見等に対する対応について [前期基本計画 行財政経営分野 素案] (資料2) [前期基本計画 政策連携プラン 素案] (資料3) [序論・基本構想 素案] [前期基本計画 健康福祉分野 素案・ 教育文化分野 素案・経済環境分野 素案・ 都市基盤分野 素案・市民生活分野 素案・ 行財政経営分野 素案・政策連携プラン 素案] (資料4) (報告事項) 第1号 前期基本計画構成について (資料5) 4. その他 5. 閉 会
配付資料	① 資料1 基本構想 将来像、政策大綱 ② 資料2 前期基本計画行財政経営分野(素案) ご意見に対する対応表 ③ 資料3 前期基本計画政策連携プラン(素案) ご意見に対する対応表 ④ 資料4 序論基本構想(素案) 前期基本計画健康福祉分野(素案)・ 教育文化分野(素案)・経済環境分野(素案)・都市基盤分野 (素案)・市民生活分野(素案)・行財政経営分野(素案)・ 政策連携プラン(素案) ご意見に対する対応表

	⑤ 資料5 前期基本計画構成について ⑥ 資料6 次期本庄市総合振興計画 素案 序論・基本構想 前期基本計画 ⑦ 本庄市総合振興計画審議会 第7回 次第
その他特記事項	
主 管 課	企画課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
事務局	<p>皆さまこんにちは。本日は大変お忙しいところ本庄市総合振興計画審議会第7回の会議にお集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>本日の会議にあたって、傍聴希望者が1名です。よろしくお願いいたします。</p> <p>(欠席の委員について報告)</p> <p>(配布の資料の確認)</p> <p>それでは、続きまして次第2、あいさつです。会長よりごあいさつをいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>皆さま、こんにちは。今日は第7回の審議会ということで、暑い中、そしてお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。前回7月20日に行われたこの審議会におきましては、将来像等を皆さまに議していただいて、決定することができました。</p> <p>今回の議題の中には、将来像について誰から聞かれてもしっかりとした説明ができるような内容を議してもらうことや、これまで審議した部分についても、皆さまからいろいろな意見をいただかなくてはいけない部分もあります。前回の会議からわずかな期間での審議会の開催ですが、この後の日程が詰まっていて、その関係で、この時期にまた審議会を開催する運びとなったことをお許しいただきたいと思います。</p> <p>それでは、今日もまた議題がたくさんありますので、忌憚のないご意見をいただきながら、また、議事がスムーズに進行するようご協力をお願い申し上げてあいさつとさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>会長、ありがとうございました。では次第3、議事に入らせていただきます。議事の進行につきましては、本庄市総合振興計画審議会条例第6条第1項により、会長が議長に就任して進行を行うこととなっています。これからの議事の進行につきましては、会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>あらためまして、会長が会議の議長を行うということですので、議事の進行をさせていただきます。会議のスムーズな運営にご協力をどうぞよろ</p>

	<p>しくお願いします。</p> <p>それでは、早速議題に入らせていただきます。協議事項第1号、基本構想 将来像、政策大綱について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>●基本構想 将来像について説明</p>
会長	<p>事務局より説明いただきました。将来像につきまして、皆さまより何かご意見等がありますか。ここの所は、せつかくですから分けて意見が出て良いと思います。「歴史と教育のまち」という所について先ほど説明があったのですが、こういう部分や、または「あなたと活かす」とか、「みんなで育む」とか、分割して考えられるものでもあると思います。それらについても分割した意見や質問でも結構ですので、いただけたらと思います。何かご意見はないでしょうか。委員、お願いします。</p>
委員	<p>下の将来像の説明の所ではなくて、最初の2行の文章の所が少しだけ気になりました。「本市のまちづくりの将来像を次のように決めました。この将来像は本庄市の10年後を見据えて、本市の特長を生かし、市民みんな目指す」の後の「べき」という言葉が少し気になってしまいました。これは「目指すまちづくりの目標です」という表現のほうが自然のような気がしました。</p>
会長	<p>事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。委員のご意見は、「市民みんな目指すべき」の「べき」だと思います。むしろないほうがスムーズで意味は同じだと思いますので、削除させていただきます。よろしくお願いします。</p>
会長	<p>ありがとうございました。他にご意見はありませんか。委員、お願いします。</p>
委員	<p>将来像の説明をしていただきましたが、10年後の目指す将来像ということなので、お話しいただいた内容をもう少し盛ったほうが良いのではないかと思います。少し簡単過ぎる気がしました。本庄市がこの10年間で一番やっていかななくてはならないこと、それが何なのかということがこの将来像を通じて分かるような説明をしていただいたほうが、より分かりやすくなるのではないかと思います。以上です。</p>
会長	<p>事務局で説明があればお願いします。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。将来像の説明の部分はもう少し厚いほうが良いのではないかとご意見だと思います。この後、政策大綱の説明をしようと思っていたのですが、ちょうど今見いただいている資料をめくっていただくと、2・3ページ目が将来像から政策大綱への体系図となっています。将来像は総合振興計画の目標ですが、この図で言うと横ですが、基本理念があり、政策大綱があり、政策大綱には6つの分野があります。6つの分野それぞれで、3ページの所で少し細かく記載しています。そのようなことで、将来像についてはみんなで目指すという大きい意味ですので、</p>

	政策大綱以下で細かく記載させていただいているところです。よろしくお願いいたします。
会長	他に意見等はありませんか。委員、お願いします。
委員	「あなたと活かす、みんなで育む」の点についてですけれども、点がないほうがすっきりするのではないかと私は思うのですが、いかがでしょうか。
会長	事務局より説明をお願いします。
事務局	ご意見ありがとうございます。点のお話かと思いますが、現行の総合振興計画「あなたが活かす、みんなで育む」という部分の点の位置については、同じように引き継いで点が入っている状況です。ご議論いただいて、点がないほうが良いということであれば、そういうことになるかと思えます。
会長	他の自治体について、点はない所もあるのでしょうか。通常はあるのですか。そのへんは分かりますか。
事務局	いくつかの自治体の将来像を確認すると、どちらかというとないほうが多いようです。一応スタイル的に今の将来像の良い点を取り込みながらやっていこうという話もあったと思いますので、事務局の提案では、前回と同じように点を入れさせてもらったのですが、他市の状況を見ると、点がない所もあります。違和感があるようであれば、取っても特に意味合いは変わりません。ただ、スペースは空けたほうが良いという気はするのですが、ご議論いただければありがたいと思います。
会長	例えば印刷する場合などに、点があればそこで区切ってあると分かりませんが、点がないければ、ここはどのぐらい空けてくれと、その都度説明するかたちになるのだと思います。そういうことは支障ありませんか。
事務局	点の部分は1文字スペースを空けていくのかなという感じがしますので、印刷等については特に支障はないと思います。
会長	委員、どうぞ。
委員	10年使っていく上で、長い間だと「点」のインク代がかかります。細かいですけれども、インク代は高いですので、それが1つの理由と、あとは、やはりないほうがすっきりするという意味です。以上です。
会長	今、説明があって、意見もありました。皆さんはどうでしょうか。特に、これを作られた方がこの中にいらっしゃると思うのですが、出席か欠席かは分かりませんが、点を付けた人の気持ちが何かあるのかと。それとも、付いていないのを、後で事務局が点を付けたのか、そのへんはどうでしょうか。
事務局	前回の資料では提案者のおりスペースを入れて、「世のため、後のため」の所だけ点を入れていただいております。事務局で、現在の総合振興計画と照らし合わせて点を入れるのが見やすいということと、あとは、「安全

	と安心のまち 本庄」という所と、現在提案させてもらった「歴史と教育のまち 本庄」という所がスペースになっていますので、そのへんと区切るということで、現在の総合振興計画と同じような形にしてご提案させてもらっているということです。
会長	では、もともと提案者の方は、点は付けていなかったということですね。「世のため、後のため」だけ点を付けていたということですね。委員、どうぞ。
委員	平成25～29年度の基本計画にはもちろん点があります。私は、どちらかという文章的に点を打つほうです。点があったほうが続けて読む間違いがないし、良いと思います。私の意見です。
会長	他に何かご意見はないでしょうか。先ほど、点を取ったほうが良いという意見と、このままのほうが良いという意見がありました。ただ、他の自治体を事務局が知る限りでは点がないほうが多いというのも事実です。その上で、意見があればお願いします。
委員	あえて入れる必要はないのではないのでしょうか。入れるのだったら、私だったら中黒です。この点を入れる意味がよく分かりません。「活かす」と「育む」が同等の扱いにならないといけないのではないのでしょうか、という議論を生まないためにも入れないほうがすっきりしている気がします。意見です。
会長	他に意見はありませんか。提案者は点を付けていなかったものの、事務局が現計画の形に合わせて点を付けたということです。前回の7月20日の会議のときにも、この文言、中身について変えようかどうかという意見が出たときに、それを提案した人の思いもあるということで、提案して、提出していただいたそのままを採用しようということだったかと思えます。その後、事務局が点を付けたのですね。
事務局	そうです。
会長	であるならば、いろいろな意見があろうかと思いますが、点のない方向で進めていったらどうかという気がします。皆さん、いかがですか。委員、どうぞ。
委員	上の「あなたと活かす、みんなで育む、歴史と教育のまち 本庄」これは点がないほうが良いと思います。下の「世のため、後のため」は点があったほうが良いのではないかと。これから統一して使うとすれば、上の段は点がないほうがやはり良いかもしれないという感じがしました。
会長	それでは、賛否はあろうかと思いますが、「あなたと活かす」で1文字分空けて、「みんなで育む」で1文字分空けて、ここは点を除く。そして「世のため、後のため」は点をつける方向でよろしいでしょうか。
委員	はい。
会長	それでは、上の行に関しては点を除くということでご了承ください。他

	に意見はありませんか。委員、お願いします。
委員	「優れた教育環境」という言葉について、ご説明いただいて、なるほどと納得したのですが、このまま読むと、本庄市の学校教育がとても優れた教育環境を持っていると読めてしまって、少し違和感がありました。先ほど、内容をもっと盛り込んだほうが良いのではないかという意見がありましたが、先ほどご説明でおっしゃったことをもう少し織り込んで、そういう特長があるからこれを生かしていくということをお書きになったほうが良いのではないかと思います。
会長	事務局で、その点について説明をしてください。
事務局	優れた教育環境をというところでも書き込みが必要ではないかというご意見かと思えます。最初に歴史から順番に説明していったと思いますが、教育の部分を書き込んでいくとすると、他の部分も書いていく必要が生じるのかと思えますし、だんだん長い説明文になってしまうことは考えられます。
会長	委員、お願いします。
委員	ここの将来像の説明にもう少しボリュームがあっても良いのなら、もう少し長くても良いのではないですか。
会長	先ほど、もっとボリュームがあっても良いのではないかという意見があつて、今回、委員からもあつたのですが、どうでしょうか。何か良い案があれば、説明をお願いします。
事務局	<p>将来像の説明については、市策定委員会の中でもいろいろ議論させていただきました。最初はこれの倍になるぐらいの、先ほど口頭で説明したような内容もかなり盛り込んだ案も作ってみました。特に歴史については、塙保己一先生のことや中山道のことを入れようではないか。教育については、産業教育発祥の地であるという文言も入れたほうが良いのではないか。あるいは早稲田大学の関係、6つの高等学校の話も入れたほうが良いのではないかという意見もあつたのですが、これが10年後を見据えていくとなつたときに、具体的な話をこの中に入れてしまうと、将来像が現在から見ても、また10年後を考えたときに果たしてそうなのかということもあるかと思えます。</p> <p>とにかく、昔の歴史から培われてきた教育に対する先人たちの思い、それから、今の人たちもこれからの人たちの教育に対する思い、そういったものをいろいろ考えていったときに、あまり長々と説明せずにこれぐらいのかたちで、それぞれの人が思いを巡らせて将来に向かっていく本庄市の姿を表しているというほうが良いのではないかということで、少し短いですが、このようにさせていただきました。</p> <p>ただ、基本構想、基本計画の中にはしっかりと教育に対する取り組み、それから歴史を引き継いでいくことをそれぞれの政策の中にはしっかりと書</p>

	き込んでいきましょう。いただいたご意見も含めながらやっていきましょうということで、このようなかたちを提案させてもらっているところです。よろしくをお願いします。
会長	委員、どうぞ。
委員	これで終わりにします。ということは、優れた教育環境をつくっていくのだという決意だと受け止めて良いわけですね。
会長	どうぞ。
事務局	そうです。「優れた」という言葉一つに集約したかたちになっていますが、先ほど言ったような教育環境、時代に合った流れの教育を本庄市は整えてきて、現在でもそれが行われている。これからも教育にも当然力を入れていくのだということが表れている、そういう意気込みを表している表現だと考えています。提案はそのようなことです。
会長	他に意見等はないでしょうか。委員、どうぞ。
委員	説明の内容はこれで結構だと思うのですが、題名の「あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち」という順番からすると、将来像の説明が歴史と教育のまちが先に来てしまっていて、その後に「あなたと活かす」と「みんなで育む」が2番目になっています。表題と将来像の説明の内容の順番が逆になっているのは、何か考えがあってそうしているのですか。 説明文の「歴史と教育」が先だったら、表題も「歴史と教育のまち あなたと活かす みんなで育む 本庄」となるべきだと思うし、この表題に合わせるのであれば説明文を入れ替えたほうが良いと思うので、そのへんはどのようにするのか説明をお願いします。
会長	説明をお願いします。
事務局	まさに順番からいきますと、委員がおっしゃった説明のほうが理に合っているのではないかというご意見かと思います。なぜ「歴史と教育のまち 本庄」の説明を先に持ってきたかという、やはりここに本庄市の目指す、思いを込めていくものがあるのではないか。歴史と教育のまち 本庄、これに思いを込めて進めていこうではないかということを説明の所で、まずこれをしっかりとうたうべきではないか。それを支えていくのが市民一人ひとり、みんなで活かしながら育んでいこうではないかというかたちで、このような説明をさせていただいています。以上です。
会長	委員、よろしいですか。 前回の7月20日の会議の中で、本庄市の特長を出した将来像をつくらう、それを選ぼうということで、選んだものが「歴史と教育のまち」です。その前の「あなたと活かす みんなで育む」もそれぞれ意味があつて、福祉がないではないかという意見もあつたのですが、それは、みんなで育むとか、あなたと活かすとか、そういう中に全部入れてあるということで、「歴史と教育のまち」を前面に打ち出そうということで、説明のほうも「歴史

	と教育」を最初に持ってきたのだと思います。よろしいですか。
委員	はい。
会長	他に意見等ありませんか。委員、お願いします。
委員	<p>2度目で申し訳ありません。先ほどご説明の所で特に意見はないと言ってしまったのですが、少しだけ引っ掛かる所があります。将来像の説明の、「説明」という言葉があまりしっくりこないのです。少し堅苦しいと言ったり言い過ぎかもしれませんが、よくよく下の文章を読んでもみると、最後に「このような思いを込めて」という言葉がありますので、例えば「将来像への思い」とかのほうがしっくりくるような気がしています。</p> <p>それともう1点、先ほどの歴史と教育の話ですが、将来像の説明の本文の2行目になるのでしょうか、「伝えていくのみならず、新たな歴史を築き」という所ですが、あえて「歴史と教育環境を築き」ということであるならば、先ほど委員がおっしゃっていたことを表現できると思います。歴史を築くのみならず教育にも力を入れるというニュアンスが若干伝わるのかと、先ほどの議論を受けてふと感じました。新たな歴史と教育環境を築き、時代を担うとしたほうがしっくりくると感じた次第です。以上です。</p>
会長	説明をお願いします。
事務局	<p>将来像の説明を、将来像の思いという表現にするかどうかということですが、実は、内情の話をしてしまいますと、最後の2行目にあります「このような思いを込めて」という所をどんな表現にするかということで、議論しました。将来像ですので、やはり市民一人ひとり、職員も含めて、思いを込めていこう、力を入れていこう、気持ちを入れていこうということでこのような表現にさせていただきました。</p> <p>「将来像への思い」ということまで言ってしまうと、一般の方々が見たときに、どのように感じるのかと少し気になります。あくまでも、将来像、「あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち 本庄 ～世のため、後のため～」にある程度、説明文を入れておくことは必要だという感じはしているのですが、これは審議会のご議論の中でまたご意見を賜る必要があると思います。</p> <p>それから上から2行目の所に、「新たな歴史と教育を築き」という表現をここに入れたらというご意見だと思います。その次にある「次代を担う人を育む」がどちらかというと教育という意味合いを込めています。将来像の中では単に歴史と言っているのですが、「新たな歴史を築き」は今までの歴史から次の歴史を築いていくということと、教育も、今までの優れた教育環境に伴った人づくり、それから、これから先の次代を担う人を育むということで、これまでからこれからというような意味合いを込めて点でないであるので、事務局としては、できればこのかたちでいかがだろうと思っています。</p>

会長	委員、どうでしょうか。
委員	<p>後段の、「新たな歴史と教育を築き」という所については、そういう思いで作られたということであれば納得しています。将来像の説明ですけれども、説明しないと分からないというような、言葉尻ばかりつかんで申し訳ないのですが、スローガンなので、それである程度理解するはずなのでよね。逆に説明を加えなければ理解してもらえないものだったら、スローガンにはなり得ないと思うので、私からすると、説明という言葉がしっくりこないのです。先ほどから、何か良い言葉がないかと考えているのですが、なかなか良い言葉がありません。どちらかという、そういう考えにすると「思い」というほうがストレートに伝えやすい。</p> <p>ただ、「思い」となると、誰がつくった思いなのかという主体が存在しないといけないということにもなって、その説明が難しいということもありました。中途半端な意見になって申し訳ないのですが、説明という言葉に少し違和感がありますが、そういうご趣旨で案を作られたということで皆さんが同意されるのであれば、私が文句を言うことではありません。</p>
会長	委員、どうぞ。
委員	<p>今、委員から言われた意見に賛成ですが、説明や思いというのではなく、本市の将来像というかたちで整理しては駄目なのかという点と、2行目に、「次代を担う人を育む」の後に点を付けてあるのですが、この点は必要かという素朴な疑問です。</p>
会長	説明をお願いします。
事務局	<p>2点ご意見をいただきました。まず将来像の説明という文言ですけれども、本市の将来像という表現にしたかどうかというご意見かと思えます。ここそのものが一番上の所にあるとおり、「2 本庄市の将来像」という題で入っていますので、そのところで、また本市の将来像という表現というのはだぶってしまう感じがしました。</p> <p>2点目の2行目の所、「新たな歴史を築き、次代を担う人を育む、歴史と教育のまちを目指していきます」ということで、この点を付けているのが、「歴史と教育のまち」に「新たな歴史を築く」それから「次代を担う人を育む」というのが両方とも並列でかかるという意味合いで点を付けていると認識しています。ここは策定委員会でも議論がなかったのですが、皆さんがどのようにお感じになるか、ご意見をいただけるとありがたいと思います。</p>
会長	<p>皆さんからご意見などありませんか。例えば将来像の説明についてですが、確かに委員がおっしゃるとおり、こういう願いを込めて、思いを込めて将来像を作りましたということだとすると、私自身、説明ではなく、思いでも良いという気もします。</p> <p>私が先に言ってしまうと良いのかどうか、意見がないのでつい言ってし</p>

	まったのですが、委員、ご意見をお願いします。
委員	いろいろお話を伺っていて思ったのですが、上に本庄市の将来像と入るわけですね。
事務局	そうです。
委員	であれば、説明は決まっているのではないかと思うので、この下の将来像の説明をあえて入れないという方法も一つあるのではないかと思います。以上です。
会長	他にないでしょうか。委員、どうぞ。
委員	説明責任を果たさないといけないというところで「説明」という言葉を使ったのではないかと思うのですが、「将来像について」という平たい言葉ではどうかと思いました。
会長	委員、お願いします。
委員	委員と同じように、「について」も考えたのですが、漢字を使いたいのであれば「将来像の概要」ということだったら、要点をまとめたもので、先ほど説明いただいた思いみたいなものもまとまっていると思ったので提案させていただきます。
会長	また、概要という言葉が出てきました。委員、ご意見をどうぞ。
委員	次の2ページを見て分かると思うのですが、政策の大綱の所に将来像をうたっているわけです。皆さんがここで論議している点などいろいろなことを書いていますけれども、行政のこれからの将来像、10年という月日があるわけですが、これをうたうには、やはりこういった文章で良いのではないかと思います。 今は出発点で、これからも協議するわけですから、こういった中で欠けているなら修正するけれども、2ページの将来像の実現に向けての柱でこういったものを見つめるならば、点とか何とかということではなくて、中身が充実していれば良いのではないかと思います。これからも論議、協議しながら対策を練っていけば良いと私は思います。行政側の文章について賛成ということで、議事を進めていただければと思います。
会長	いろいろな意見が出ました。何か説明をお願いできますか。
事務局	ありがとうございます。いろいろなご意見をいただきました。総合振興計画の一番表に出てくる所であり、また、このフレーズが向こう10年間使われていく言葉になるので非常に重要だと思います。ただ、内容がやはり大事だというご意見もごもっともだと思います。 将来像の説明をする欄の、「将来像の概要」あるいは「将来像について」というような柔らかい表現、あるいは「将来像の思い」という言葉もあるかと思いますが、ここで審議委員の中で集約していただければ一番ありがたいのですが、いくつかの意見をいただいて、まだ審議会等もありますので、また事務局でよく整理させていただくというのもあると思います。

	<p>今いただいたご意見、「説明」も含めて4つですけれども、これを全てここで、どうでしょうかというわけにもいかないと思いますので、ご意見を伺った上で持ち帰らせていただくということでもよろしいか、あるいは、皆さんの中で、これはここで決めていただくことができれば、集約していただければありがたいと思うのですか。</p>
会 長	<p>また戻ってきましたので、皆さんにお諮りしたいと思います。委員から最初に意見が出て、その後いろいろな方から意見が出たのですが、合計で4つ出てきました。それらをこの場で取りまとめたら良いのか、それとも、事務局に他の自治体等の状況を見ながら考えてもらう、検討してもらう方向が良いのか、いかがでしょうか。委員、お願いします。</p>
委 員	<p>例えば多数決とかそういうものよりも、やはり意見は十人十色ですから、この話を持ち帰ってもらって事務局で結論を出していただければ良いと思います。何もないところを事務局が勝手に決めたわけではなく、そのうちのどれが一番ふさわしかったのでこれにしましたといえ、どれかの意見が採用されているわけですから、そのようにしていただきたいと思いました。</p> <p>それで、私の意見を伝えたいのですが、将来像の説明はなくて良いと思いました。それともう1点、できることならば、「本市の偉人、塙保己一が遺したことばである」という、「塙保己一」の後ろに「先生」という言葉を入れていただきたいと思います。例えば福島の野口英世先生のことを、地元の人たちは「英世」とは言っていません。地元の方は信長公のことを「信長」と呼び捨てにはしていないのですね。ですから、こういうのも本庄市の特長として記述できるのであればしていきたいし、それがふさわしくないというのであればこのままで結構だと思います。以上です。</p>
会 長	<p>貴重な意見をありがとうございます。それでは、取りあえず将来像の説明を残すか残さないか、または、「将来像への思い」「概要について」とか、これらは事務局のほうに一任してよろしいでしょうか。</p>
委 員	<p>異議なし。</p>
会 長	<p>では、そのようにさせていただきます。そしてもう1点、塙保己一先生というふうに「先生」を入れてほしいということですが、事務局のほうはどうでしょうか。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。塙保己一先生については、最初に来る本市の偉人、あるいは歴史環境の中にも出てきますが、盲目の国学者というように、前に何かタイトルが付いた場合は先生や敬称を付けないのが先例なようですので、ここでは「本市の偉人、塙保己一」ということで、「先生」は省かせていただいています。これについてはご理解いただければと思います。よろしく申し上げます。</p>
会 長	<p>説明のとおりですので、よろしく申し上げます。この部分について、他</p>

	に皆さまから意見はありませんか。よろしいですか。それでは、将来像についての意見はここで終了とさせていただきます。続いて政策大綱について、事務局から説明をお願いします。
事務局	●基本構想 政策大綱について説明
会長	事務局から説明があった政策大綱について、ご意見や質問はありませんか。よろしいですか。それでは、協議事項第1号、基本構想 将来像、政策大綱について、意見・質問を締め切らせていただきます。 次に協議事項第2号、ご意見に対する対応について。前回までの審議会で審議した基本構想、前期基本各分野の素案について、委員の皆さまのご意見を踏まえ策定委員会で検討し、修正等を加えたとのこと。事務局より、その点について説明をお願いします。
事務局	●ご意見に対する対応表について説明
会長	事務局より説明がありましたが、皆さまからご意見やご質問はありませんか。
委員	資料2・3・4とありますが、順番は問いませんか。
会長	説明が一括でしたので、順序は問いません。
委員	では、資料4についてよろしいですか。資料4の9ページ、健康福祉分野です。左のほうに現行計画内容、右のほうに次期計画素案とあって、右のほうのページの現況と課題の3行目の後ろのほうから赤字で補足していただいたと思います。前回の会議のときに私から提案したのですが、左のほうを見ると表現が少し違います。 前々からこの審議会で将来像を作るときに市民の参画を進めるという大前提、方向性があると思いますが、左のほうの3行目を読み上げますと、「市民自らが健康管理に対する意識を高めていくために、住民参画と協働を基にした取り組みや推進も重要となります」。これが前審議会の内容だったと思いますが、それが前回の審議会を通して、赤い字の所を見ると、「また、市民自らが健康管理に対する意識を高めていくために、住民参画と協働を基にした取り組みも必要です」と、「重要」が「必要」にトーンダウンしています。 特に当市においては市民病院がありません。また、各がんの検診率がよくありません。それは、この前も少し触れたのですが、関係することなので付随してお話ししますと、健康づくりの施策にがん検診が入っていますが、埼玉県地域保健医療計画では、がんの検診と健康づくりは別にしていきます。 私も、健康づくりを本庄市はしていますかというアンケートが来た場合には、良くしていると回答します。というのは、健康づくりの筋トレを公民館でやっていて、大変流行っているので非常に評価しているのです。ところが、がんの検診率は他市に比べてよくありません。本当はアンケート

	<p>を取る段階で、これは次回のことですけれども、医療の充実のほうに入れていただいたほうが良いと。そういう啓発をいくことによって検診率も上がるし、がん医療も前進するのだと思います。その点も含めて、市民の参画を進めることが大前提の計画であるならば、「重要」を「必要」とトーンダウンしないほうが良いという意見です。よろしくをお願いします。</p>
会長	事務局で、この点について説明をお願いします。
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。この分野は専門分野になりますので、「必要です」という言葉と「重要です」という言葉についてご意見をいただいたということで、専門分野の部会がありますので、そちらに話したいと思います。ただ、委員はご覧になっているかと思いますが、10ページをご覧くださいと、1 健診・検診体制の充実で箇条書きの3つ目を赤字で追加しています。「市民自ら健康管理ができるよう、検診・健診についての知識についての普及啓発をおこないます。特に若者へのがん予防や生活習慣病予防のための普及啓発をおこない、自発的な健康づくりを促します」ということで、こちらのほうを入れさせていただいた経緯があります。ただ、「必要です」というと、前回の計画から少しトーンダウンしたような印象を受けるのではないかというご指摘でした。これについては専門部会で調整させていただくということではよろしいでしょうか。</p>
会長	委員、これは専門部会で検討させていただいてよろしいですか。
委員	よろしくをお願いします。
会長	<p>よろしくをお願いします。また、前回、委員からご意見をいただいた部分については今回ある程度、盛り込まれていると思いますので、ご理解をお願いします。他に意見等はありませんか。委員、どうぞ。</p>
委員	<p>確認させていただきたいのですが、資料3の3ページ目、右側の上から3～4行目の所に「本庄ブランドの情報発信の強化」、3-1-3「農業観光資源の活用」と書いていますが、これは農業観光資源という単語ですか。それとも、農業・観光資源の活用ですか。</p>
会長	説明をお願いします。
事務局	<p>ありがとうございます。大変申し訳ございませんが、資料6、冊子になっているものの75ページをご覧くださいと思います。75ページのちょうど真ん中に白抜きで「目指す姿の実現に向けた施策体系」とあって、「1 農林業の振興」で、小さく分けた施策の中項目の「3 農業観光資源の活用」とあります。その下の施策の取り組み内容についても、76ページ、同じことですが、農業観光資源の活用ということで項目出しをして、それをここに引っ張ってきているということです。よろしくをお願いします。</p>
会長	よろしいですか。
委員	はい。

会長	他に意見等はありませんか。委員、お願いします。
委員	一度審議が終わっている所なのですが、資料4の15ページの現況と課題の所です。3つ目の段落では「ひきこもりや貧困の連鎖といった新たな課題」となっていますが、その下の1の「生活困窮者等への支援」の所では「新たな」が消えています。ここは貧困連鎖のことを指すのかということと、一番下です。「生活困窮者とともに暮らしやすい地域づくりを進めます」とあります。生活困窮者に優しい地域づくりとか、生活困窮者とともに暮らすという所が、再度読んで少し引っ掛かったので、その辺の表現がどうなのかと思いました。以上です。
会長	できればお願いしたいのですが、すでに過去に議論し尽くした部分ですので、よろしいですか。これはどのような意味かという質問でしたら良いのですが、新たなという部分についてはそのようなことでよろしいですか。その部分について何か説明はありますか。
事務局	<p>委員のご指摘のとおり、現況と課題の、「これらを踏まえ、ひきこもりや貧困の連鎖といった」という所で、ひきこもりについては、これが新たな課題なのかという議論もあるかと思えます。下の所に赤字になっている部分があるのですけれども、「こうした取り組みをひとつの受け皿として、地域社会と連携し、若者のみならず、中高年も含めたひきこもりなどの課題への対応を進めます」ということで、このひきこもりというのが新たな課題かという、そうでもないのではないかと、もともとあったのではないかと議論もあって、下の所では「新たな」という表現を削除して、若者から中高年の方も含めてということと表現を少し修正させていただいたというのが事務局の提案です。</p> <p>では、上の所になぜ「新たな課題を含め」という言葉が残っているかという、貧困の連鎖はここ最近の課題ということがありますので、「貧困の連鎖といった新たな課題」とつながっていると考えています。</p> <p>あと最後の所で「生活困窮者とともに暮らしやすい地域づくり」という表現に少し違和感があるということですが、このへんについては、これも専門分野に入ってきてしまいますので、また、これも専門部会で検討をさせていただくような取り扱いでよろしいでしょうか。</p>
会長	<p>委員、最後の行については専門部会で検討してもらうことでよろしいでしょうか。その中で議論していただいて、委員からあった意見を伝えていただいて、それが望ましいのかどうか。そのように検討していただけますか。他にいかがですか。ないようですので、打ち切らせていただいてよろしいでしょうか。それでは、協議事項第2号について意見・質疑を打ち切らせていただきます。</p> <p>皆さま方の了承を得られたということで、修正対応した序論・基本構想、基本計画の審議をこれにて終了します。今後、これらについては事務局で</p>

	<p>誤字・脱字や助詞など文言修正を行わせていただく場合がありますので、ご了承くださいたいと思います。</p> <p>続きまして報告事項第1号、前期基本計画構成について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>●報告事項第1号、前期基本計画構成について説明</p>
会 長	<p>報告があった内容について、皆さんより意見や質問はありますか。委員、どうぞ。</p>
委 員	<p>これは後でチェックしていただくことと思うのですが、形式的な問題です。今の資料の3ページ目の施策体系図の一番左の将来像の、先ほどいろいろ検討された文言の「世のため、後のため」が左に来ています。先ほどは右に来ていましたので、あらためてご確認をお願いします。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。他にありませんか。ないようでしたら締め切らせていただきたいと思いますが、よろしいですか。</p>
委 員	<p>はい。</p>
会 長	<p>それでは、報告事項第1号について、意見・質問を締め切らせていただきます。また、今回のこの審議会終了後、ご承知のとおりパブリックコメントを実施することになります。先ほどの協議の内容を踏まえ、事務局が修正を行った上でパブリックコメントを実施することをご了承いただきたいと思います。よろしいでしょうか。</p>
委 員	<p>異議なし。</p>
会 長	<p>他にないようですので、これで本日の議事を終了させていただきます。それでは、進行を事務局にお返しします。よろしくをお願いします。</p>
事務局	<p>会長、どうもありがとうございました。皆さまには慎重な審議を大変ありがとうございました。</p> <p>それでは、次第4のその他ですが、事務局から今後の日程について報告します。</p> <p>(今後の日程の報告)</p>
事務局	<p>それでは閉会ですが、皆さまには大変お忙しいところ、どうもありがとうございました。以上をもちまして本日の日程は全て終了とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。</p>

会 長 久瀬 伸一